

広告アカウント 開設チェックシート

Meta広告の広告アカウントを、会社の入れ物の中に正しい設定で作り、支払い方法を予備まで登録して、作れないときや支払いに失敗したときに自分で確かめるための5枚

この5枚でできること

- ☐ 作る前に、名前、時間帯、通貨の3つを決めて書く
- ☐ ビジネスポートフォリオの中で、手順どおりに広告アカウントを作れる
- ☐ 支払い方法を2つ登録し、自動決済か利用可能残高かを選べる
- ☐ 作れないとき、支払いに失敗したときに確かめる順番が分かる

使う順番

2ページで3つを決めて書く → 3ページの手順に印を付けながら作る → 4ページで支払い方法を登録する → 困ったら5ページ。

目次

2	作る前に決める3つ 名前、時間帯、通貨の記入欄
3	作成の手順チェック ビジネスポートフォリオで作る9つの手順
4	支払い方法の登録 日本で使える方法、自動決済と利用可能残高、予備
5	作れないとき、支払いに失敗したとき 3つの理由と5つの確認、使わない口の閉じ方

数字と決まりの出どころ

この資料に載せた内容は、Metaビジネスヘルプセンターで2026年10月10日に確かめたことと、講座第8回の記事本文にあるものだけです。画面の名前は時期によって変わることがあります。

作る前に決める3つ

入力欄は1行ずつ。あとで効いてくる

決めること	おすすめ	自社の値
広告アカウント名	会社名_用途（番号のままにしない）	
時間帯	日本時間（東京）	
通貨	日本円（JPY）	
作る先	自社のビジネスポートフォリオ	
使う先	自社の広告なら「自分のビジネス」	

時間帯を必ず見る。通貨が日本円でも時間帯がロンドンだと、広告アカウントの1日が日本時間の朝9時に切り替わり、日ごとの数字が日本の営業日とずれます。作成後に変えられるかは公式で確かめきれなかったもので、最初に正しく選びます。

個人の広告アカウントか、会社の広告アカウントか

	個人のFacebookに付いている口	ビジネスポートフォリオの中の口
持ち主	その個人	会社
担当者が辞めたとき	一緒に離れる	会社に残る
代理店と組む	アカウントを渡しがち	パートナーとして招待（第4回）

作成の手順チェック

ビジネスポートフォリオの全権限を持つ人が作業する

☐	Meta Business Suiteで「設定」を開いた
☐	「アカウント」から「広告アカウント」を選んだ
☐	「+ 追加」から「新しい広告アカウントを作成」を選んだ
☐	広告アカウント名、時間帯、通貨を2ページのとおりに入れた
☐	使う先で「自分のビジネス」を選んだ（代理店が代わりに出すときだけ「別のビジネスまたはクライアント」）
☐	追加先のビジネスポートフォリオが正しいことを確かめた
☐	利用規約と広告規定に同意するボックスにチェックを入れた
☐	「広告アカウントを作成」を押した
☐	「支払い情報を追加」を押した（あとでなら「完了」）

作った口は、そのポートフォリオから外せません。別のポートフォリオに移すことも、削除することもできません。使わなくなったら閉じます（5ページ）。

すでにある口を会社の入れ物に入れるとき

☐	「+ 追加」から「広告アカウントを追加」を選び、広告アカウントのIDを入れた
☐	別のビジネスポートフォリオがすでに持っていないか確かめた（持っていたら共有をリクエスト）
☐	プリペイドの残高が残っていないか確かめた（残っていると追加できない）

広告アカウントID _____

支払い方法の登録

2026年10月10日に公式ヘルプの日本の欄で確認

支払い方法	中身	条件
カード	American Express、JCB、Mastercard、Visa（クレジット機能付きデビットカードも）	セキュリティコードのあるカード
PayPal	PayPalのアカウントから	
手動の決済方法	先にお金を入れて使う	国が日本、通貨が日本円で、最初の設定で手動決済を選んだ場合だけ
	自動決済	利用可能残高
こうなる支払い方法	カード、PayPal	手動の決済方法
お金の動き	使った分をあとから請求	先に入れたお金から引かれる
請求	支払い単位額に達したときと、毎月の請求日	1日1回を上限に引き落とし
気をつけること	カードの利用枠と有効期限	残高が切れると広告が止まる

選んだ形 ☐ 自動決済 ☐ 利用可能残高

	支払い方法	有効期限	名義
いつも使う			会社
予備			会社

登録は「請求と支払い」から。直せるのは、その広告アカウントの全権限を持つ人です。経理の担当者には「財務」の権限も確かめます（全権限にも最初から含まれていません）。

作れないとき、支払いに失敗したとき

公式ヘルプにある理由と確認だけを並べた

作れない理由	確かめること	
上限に達している	閉じた口や、60日使わず無効になった口が数に入っていないか。作れる数は【ビジネス情報】で見られる	
今ある口の状態がよくない	広告の規定に反して制限された口がないか（第27回）	
作る権限がない	ビジネスポートフォリオの全権限を持っているか（第6回）	
作れる数	中身	
支払いが確認されるまで	1つだけ	
新しいポートフォリオ	1つ。支払いが行われると最大3つ。その後は消化の実績に応じて増える	
1人が管理できる数／1口に入れる人	最大25／最大25人	
支払いの失敗を防ぐ確認		印
毎月の請求日の前に、カードの利用枠に余裕がある		☐
予備の支払い方法を登録している		☐
セキュリティコードのあるカードを使っている		☐
同じカードを、たくさんの広告アカウントで使い回していない		☐
カードの有効期限が、次の請求日より先		☐

使わない口は【設定】→【広告アカウント】→口の名前→【利用解除】で閉じます。広告は止まり、履歴は残り、残りの支払いが請求されます。

確認先（2026年10月10日確認）

広告アカウントを作成する方法	facebook.com/business/help/407323696966570
広告アカウントの上限	facebook.com/business/help/1026272311098874
Meta広告で利用できる支払い方法	facebook.com/business/help/212763688755026